

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

宇城市長 守田 憲史

市町村名 (市町村コード)	宇城市 (43213)	
地域名 (地域内農業集落名)	豊野地区 (下糸石)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年2月22日 (第1回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

本地区は、宇城市の東部に位置し周囲は山林に囲まれている。国道が縦断しており沿道は田畑が広がっている。農業後継者が少なく、耕作放棄地の増加が懸念される。有害鳥獣も多い。
土地所有者の県外在住が多い。

(2) 地域における農業の将来の在り方

農業を機械化し将来農業法人化を目指していく。又、稼げる農業を目標としていく。
地区で話し合いにより休耕田の活用する体制を整えていく。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積（上糸石を含む）	143 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	143 ha
（うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積）【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方（範囲は、別添地図のとおり）

宇城市三角町大字糸石、巢林の一部

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
タバコ耕作者中心に集積中で、今後も継続していく。
(2)農地中間管理機構の活用方針
関係者へ周知を行い、農地バンクを積極的に活用する。
(3)基盤整備事業への取組方針
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
新規就農等、農業希望者育成する体制を整える。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
グリーンサポート又は個人の担い手農家に委託している。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

⑨農産物直売店、大型店舗を誘致する。